



表面 11月18日の「防災訓練」の実施内容！
裏面 特集「備蓄品を考える」

防災訓練を実施します。ご協力をお願いします。

日時 平成30年11月18日(日) 午前8時～
訓練内容 安否確認旗による安否確認と救助訓練
その後平成小、かりがね小で避難所訓練を実施

安否確認訓練の要領

・町内の被害状況を把握する。



各家庭



- ①身を守る ②火元の確認を行う ③被害の確認を行う
- ④安否確認旗(黄色の布)を掲げる(8時15分までに)
安否確認旗(黄色の布)をなくされた方はタオルや布切れで代用
- ⑤9時になったら旗をとりいれ各家庭で保管する

班長



組長

- ・班内の安否確認旗を確認し確認結果を一時避難場所※にいる組長に報告。(8時45分までに)
- ・安否確認旗がでていない家庭は声掛けを行う。
- ・組内の班長からの報告をまとめ新町自主防災会に報告。

避難所立ち上げ訓練参加の要領

- ・住民の方で避難所訓練に参加する方と前年度班長は一時避難場所に集合し待機します。(8時45分まで) 安否確認報告後の今年度班長は一時避難場所で待機します。
- ・一時避難場所に待機の全員は組長等の誘導のもと一緒に避難所(平成小)に行き、避難所訓練に参加します。かりがね小に行かれる方も同様です。
- ・前年度組長は避難所(平成小)の設営準備に直接行きます。

※ 一時避難場所

1丁目組	2丁目東組	2丁目西組	3丁目組	4丁目東組	4丁目西組
朝暮公園	狩野公園	狩野公園	一ツ木公園	浜場公園	あさぶ公園

救助訓練の要領(3丁目組で実施)

3丁目組で“玄関で倒れている”と救助要請があり、新町自主防災会の救助担当が出勤、救助を行う。3丁目組の方にご協力をいただきます。

4. 「非常時の便利なお米の炊き方！」

1. 水は貴重品、水を節約できる炊き方。

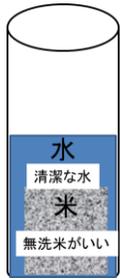
ハイゼックス炊飯

①ハイゼックス袋※1
(耐熱性ポリエチレン)
に米と水を入れる

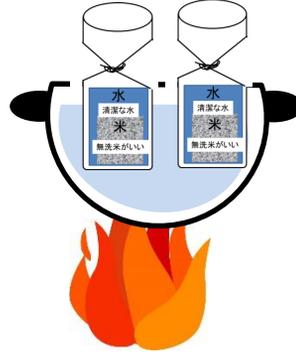
②中の空気を抜き
縛る。

③鍋などに水を入れ
(清潔な水でなくてもいい)
セットした米袋を入れる

12月の防災イベント
で実演します！！



水
120ml
米
80g



沸騰後20分で火を止め、
10分蒸らし完成！
袋の中にキノコやニンジン
を入れた炊きこみ御飯やサツマ
イモを入れた御飯も美味しい

※1ハイゼックスの袋は炊きこみ専用で市販されています。(100枚1000円～1500円)

2. 経験が乏しくとも失敗の少ない炊き方

湯焚き法

	米：水の比率	米	水
湯炊き法	重量比 1 : 1.3	7.5kg (5 升)	約 9.8 リットル
水から炊く場合 (普通の方法)	重量比 1 : 1.5 容量比 1 : 1.2	2 kg	重量比 3 リットル (3kg) 容量比 2.4 リットル

炊飯

1. かまどに釜をセットし計量した水を入れる。ふたをし、点火する
2. 水が沸騰したら浸漬・水切りした米を一気に入れふたをする
3. 5 分したら加熱むらがないように木のしゃもじ(手に熱が伝わらないもの、束ねた菜箸、大きめのすりこ木など) でかき混ぜ、再度ふたをし加熱を続ける
4. 噴きこぼれそうになったら、火力を弱める

蒸らす

1. 水がない状態になったら火を止める
2. 蒸らす(米 5 升の場合約 15～20 分程度)

お握りをつくる

おしらせ

防災会では色々な貸し出しを行っています！！
必要な方は班長→組長又は防災リーダーに連絡をください。

炊き出し備品



寸胴鍋 (個数 1)



お釜 (個数 1)



大型鍋 (個数 1)



カマド (個数 2)

リヤカー



折り畳みリヤカー (個数 1)



大型リヤカー (個数 1)

家具の転倒防止に必要な
な工具！
(工具の使い方・転倒防
止の備品の
アドバイスも行います)



子供会や町内会また個人のバーベキュー等にも貸し出します